

発行所 東京自治体労働組合総連合 〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10東京労働会館4階 TEL 03-5940-7951 FAX 03-5940-7957 発行人 矢吹 義則

定価1部10円 (ただし組合員の購読料は組合費に含まれています。-1人に1部配布) 本紙は再生紙(古紙75%以上)を使用しています

# とっまよう 自治体の仲間

2024.6.17 VOL.409

http://www.tokyo-jichiroren.org/ E-mail honbu@tokyo-jichiroren.org

## 自治連

### 第67回中央委員会

# 矢吹委員長「都知事選で奮闘したい」

自治労連第67回中央委員会が5月24～25日、浜松市で開かれ、東京からは中央委員・傍聴あわせて20人が参加しました。中央委員の発言では、全国の仲間32人が討論に参加し、新規採用者の組合加入、人勸にむけた賃金闘争、被災地支援から公共を取り戻す課題など、運動方針を補強し、全ての議案が採択されました。東京から二人が発言しました。以下、紹介します。

#### 矢吹中央委員

「職場や職員の声を吸い上げ、皆で結果を要求していく」当たり前といわれる活動をおさなりにすることなく、真摯に向き合い、その声を結集する大切さを改めて感じました。都知事選については、市民と野党が共闘する候補者を「として、候補者選定委員会が開かれています。自民党の裏金問題に対する批判が広がっています。東京から自民党政治を終わらせたいと思います。

「職場や職員の声を吸い上げ、皆で結果を要求していく」当たり前といわれる活動をおさなりにすることなく、真摯に向き合い、その声を結集する大切さを改めて感じました。

#### 新採加入の取り組み、都知事選

新採加入の取り組み、都知事選に向けて



浜松の会場で団結

開設前後から病休者があり欠員状態に。時間外対応も恒常化、通年で超過勤務が多い職場でしたが、当初は分会がなく、当局への要求が直接できず職員の間で不満が蓄積し、分会結成に動きました。

被災地のいま 復興は遅々として進まず

被災地のいま 復興は遅々として進まず

## 憲法をいかに自治体労働者東京連絡会

# 人権は全ての人に



講演する前川喜平氏

憲法講演会「憲法をいかに都政の実現に向け、自治体労働者として知事選挙に

とオンラインをあわせて、61人が参加しました。以下、概要を紹介します。人権は全てのひとにある。国際上の「人権」とは、その国の内外に関わらず、全



倒壊したビル



被災した能登のまち

#### 自治労連35周年 記念講演会

終了後、駒場顧問による「自治労連が生まれて35年

町、穴水町、珠洲市、輪島市へ車で移動し、被災家屋の家具などの運び出し活動を行いました。被災状況がひどい輪島市に向かう高速道路「能登・里山道路」が一方通行で、しかも、復旧工事をさげな



義援金を手渡し

## 自治労連関東甲越ブロック協議会 人事院関東事務局へ「24人事院勧告」要請

関東甲越ブロック協議会は6月7日、人事院事務局に対して「2024人事院勧告に向けた要請書」を提出しました。要請行動には、



要請書を手交する 矢吹議長

## 野風俗

政治資金規正法案の審議、この原稿が活字になる頃は参議院で審議が始まっ

やく出来たようですが、いまだ断水が続く、道路の陥没や崩れが目立ちます。政府は一体何をやっているのか。国は完全に被災地を見すてていると実感しました。息の長い支援活動の必要性を、強く感じた三日間でした。

未だに怪なのが安倍派5人衆の幹部たち。誰が決めたのか分らない。無責任が極まる。昨今の物価高、庶民は1円単位で生活しているのが分らないし、分かつとしない。そういう人たちが選挙になると、正直者が馬鹿を見ない政治、みなさんのお力になります。と口当たりのいい演説をする。選挙で当選すれば、後は野となれ山となれ。

